

## 9月の米国の強い雇用統計

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

### 政策金利は0.75%引き上げの可能性が高まる

現地10月7日に発表された9月の米国の雇用統計によると、米国の失業率は3.5%と8月の3.7%よりも低下した。米国の失業率は4%程度が望ましい、ほぼ完全雇用の状態であるといわれる中で、9月の数字は一言でいうと、非常にタイトな雇用環境であることが再度浮彫となる内容であった。平均時給は前月比で+10セントの上昇となる32.46ドルである。強すぎる9月の雇用環境から、米国では景気を冷やすために金利を積極的に引き上げるとの思惑が働き、金利が上昇して株安へとつながった。次回に開催されるFOMCでは、政策金利を0.75%引き上げる可能性が高まったといえる。

### 高まる世界経済の減速リスク

今週は、日本時間の13日21:30に注目の9月の米CPIが発表となる。8月の米CPIは、食料・エネルギーを除いたコアCPIが上昇しており、インフレ退治がより厄介になっている印象であったことから、9月のCPIも高止まりが続く可能性が高い。一方で、米国の利上げが世界経済全体に悪影響を与え、世界経済がリセッション(景気後退)入りすることが危惧されている。米国の金融政策当局者にとって、頭が痛い状況が続くこととなろう。

#### 東京市場マーケットデータ

2022/10/7 現在

日経平均	2万7116円
プライム売買代金	2兆7195億円
プライム時価総額	686兆5633億円
日経平均予想PER	12.5倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

#### 日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

#### 国内株式売買代金ランキング

2022/10/7 現在

株価前日比

1	レーザーテック	3.7%
2	ソフトバンクグループ	0.1%
3	東京エレクトロン	▼0.7%
4	トヨタ	▼0.7%
5	三菱UFJFG	▼2.2%
6	ソニーグループ	▼0.3%
7	日本郵船	▼2.5%
8	ファーストリテイリング	0.1%
9	メルカリ	0.6%
10	キーエンス	▼0.4%

出所: Quick、アイザワ証券作成

#### 日経平均と予想PERの推移



## 金融商品取引法に基づく表示事項

### ■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

## 株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

## お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

## アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント  
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報  
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa